



# 川内原発のスイッチは押させない!



## 1万5000人

### 舞鶴公園を埋める

↑舞鶴公園に集まった1万5000人を前に、真島省三衆議院議員が党を代表してあいさつ →天神まで3人の国会議員、いせだ良子参議予定候補とパレードする高瀬・山口両県議

## 第41回 震災救援バザー

とき 6月16日(火)

14:00~15:00

ところ 徳力団地集会所



5月の「救援バザー」の収益は、20620円でした。今回も、そのうち1万円を国連難民高等弁務官事務所を通じてネパール地震災害支援に送りました。ご協力いただき本当にありがとうございます。6月は議会開会前日ですが、上記日程で行います。どうぞ、お立ち寄りください。



「原発、原発いらんばい、ほかの電気でよからうもん」「原発止まって4年がたった、このまま止めてよからうもん」博多弁でのコールが注目を集め、車やバス、沿道から声援が続きました。

「川内原発のスイッチは押させない」と全国から集まった15000人。官邸前で金曜行動を続けるミサオレツドウルフさんや、福井地裁をたたかった中島哲演住職、政府事故調査委員を務めた吉岡斉氏なども参加。真島議員は、「火山の監視をしている専門家は30人もいない。噴火は予知できない。このまま再稼働すれば、世界一危険な原発になる」と訴えました。一人一人が揺るがない意志をもち、声をあげましょう!

## つれづれに

◆国会は戦争法案をめぐって大荒れです。衆議院憲法調査会の参考人質疑で、自公推薦を含め、3人の参考人が全員「憲法違反」と表明しました。「戦争の危険はむしろ少なくなる」などと詭弁を弄しても、国民はこの法案と安倍政権の危険性を察知して、「今国会中の成立に反対」が多数です。

◆先日、ある9条の会に招かれ、戦争法案と教科書についてお話ししました。つくる会系の教科書の一節にマレーでの自転車隊の活躍が書かれているのを聞いた男性が「それは嘘だ」といわれました。「門司から軍馬を運び、自転車も運んだ。馬は暑さの中で次々と死に、自転車のタイヤは破裂して使い物にならなかつた。」と。

◆戦争を美化した「育鵬社」「自由社」の教科書採択が狙われています。6月は教科書の展示会も開かれます。戦争をする国づくり、人づくり許さないたたかい正念場です。



# 当初予算 過去最高 1兆7770億円

## 県民のくらしの予算拡充を

県議会に予算案など50の議案が出されました。一般会計の規模は、1兆7770億円と過去最高です。法人2税などが堅調で、歳入における県税等収入は、8049億円（前年度比1652億円、25.8%増）とこれも過去最高です。増えた予算を県民のくらしのために使わせましょう。

県も「安心子育て支援強化事業費」や「正規雇用促進特別対策費」などの予算を新たに組んでいます。子どもの医療費助成の拡充や少人数学級などの予算措置はありません。一方、福岡空港の滑走路増設や第二関門橋（下関北九州道路）の建設は積極的に進めています。県民の声を届け、くらし応援の政治実現にがんばります。

中学生までの医療費助成署名

議会請願締切は 6月29日です

6月20日までにたかせ事務所まで

## 県議会共産党控室が完成

電話 092(643)3809

FAX 092(641)5160

メール fukuokakengidan@yahoo.co.jp

お気軽にお立ち寄りください！

## たかせ県議一般質問 6月26日(金)午後予定(8分)

## たかせ県議予算特別委員に 7月2日～8日

10日の議会運営委員会で、予算特別委員会の委員配分が決まり、日本共産党も委員を出せることとなりました。たかせ菜穂子県議が予算特別委員となります。予算・決算特別委員会は、一人の議員がそれぞれ4年に1回しか委員になれません。全分野にわたって質問をすることができる貴重なチャンスです。

これに伴い、一般質問を山口県議と8分ずつに分けることといたしました。一般質問では、原発、子どもの医療費助成問題などをたかせ県議が、戦争法案、中小企業振興、私学助成を山口県議が行います。

予算特別委員会では、少人数学級、後期高齢者医療制度、産業廃棄物処分場問題、下請労務単価保障問題、セクハラ問題などをとりあげる予定です。



議会棟会議室にて、「国保広域化」についてレクチャーを受けるたかせ県議と民医連のみなさん



県弁護士会の役員披露宴に出席し、北九州部会長の前田憲徳弁護士と